

エフエムふじごこ 第26回番組審議委員会議事録

1. 開催日時 令和4年10月28日（金曜日） 18:00～19:00
2. 開催場所 (株)CATV 富士五湖 2F 会議室
3. 委員出席 番組審議委員総数 13名 出席委員数 9名
出席委員の氏名
望月 勉、小野政秋、田辺将之、半田初幸、飯島 武、渡辺忠男、小俣 厚、
宮下美穂、小佐野あずさ、
欠席委員の氏名
工藤津菜美、武藤里美、宗形和子、渡辺千重子

放送事業者側出席者名
武川以爾身、武川哲也、堀口美智幸

4. 議 題 1) 自社制作番組「路地裏の僕たちにすらすらいわせて」について
2) その他

5. 議事の概要

開局からまもなく番組がスタートした「路地裏の僕たちですらすらいわせて」の放送について、番組の趣旨、リスナーからの反響など説明が担当者より行われ、その後各委員から意見を求めました。

6. 審議内容

- 1) この「路地裏の僕たち」の結成のきっかけとなった「フジファブリック」というバンドグループについて、どの程度知っているかをお聞きしました。
 - ・ 夕方の防災放送で流れるチャイムの曲を作ったグループである。
 - ・ フジファブリックの初期メンバーは、富士吉田市出身者で構成されていた。
 - ・ 曲を聞いたことがある。

出席された委員のほとんどの方が知っているという状況であった。

また、「路地裏の僕たちですらすらいわせて」の聴取については、本放送（日曜日）と、再放送（水曜日）で、半々に割れる状況であった。

良く聞かれる理由としては、富士吉田市及び周辺地域など身近な話題が多いことを上げる方が多くみられた。

2) 当該番組の内容などについての意見

- ・ ミュージシャンの話などは、あまり聞く機会がないので、興味深く聞いた。

- いつも楽しくていいと思う。
- 主に音楽のフレーズや弾き方のクセなど、専門的な話が多く、音楽をされている方は、聞いていて共感でき、楽しく聞けると思いました。
- 先日聴いた回では、先に曲が出来て、そして歌詞を作る。という話をされていたが、言葉のチョイスが素晴らしいと感じました。そうした中で、「うどんの具」についての話はなるほどな～と思いました。
地元感も溢れる良い番組だと思います。
- うどんの具の内容について語ったり、山中湖の「へ」の話など、地元だから共感できる話題も多く含まれており、楽しく聞ける番組だと感じる。
- 楽しそうに語り合っていて、とても自由で良いと思う。
- 話の内容が軽めであったり、独りよがりな感じを受ける場面もある。
- いい意味で、作業中に聴くにはちょうどいい感じであった。たまに「クスッ」と笑える話が面白い。
- 参加者が毎回異なるので、誰と誰が参加して、誰に話しているかがわかるように簡単に紹介して頂きたい。
- 一部に、続けて聞かないと内容がわからない部分があった。前回とつながる話題の時は、簡単な振り返りをいれてほしい。

〔その他〕

- フジファブリックを知っている人や、好きな人、興味がある人が聞く番組と感じられた。
- フジファブリックの「若者のすべて」しか知らなかったが、他の曲も知ることが出来た。
- フジファブリックの中心的存在であった、故志村さんの貴重な話が聞けるし、ローカルな話もあり、飽きずに聞ける 30 分であった。

3) この「路地裏の僕たちですらすら言わせて」に関しては、県外からのメールも多く、エフエム富士五湖で配信を受けている「ミュージックバード」の番組には、全国にコミュニティ FM 制作番組を発信する枠がありますので、そのような枠で放送することについてご意見をお聞かせください。

- フジファブリックのファンは全国にも多いと思われるので、故志村さんの話を聞いたり、音楽を聞いたり、聴取者のためにも良いと思う。
- 番組の中には、富士吉田市の色々な場面が盛り込まれていますので、全国に向けて放送することは、地域の発展にも繋がるのではないかと思います。
- たくさんの方が話を聞いて、聴いている方と番組を制作する側が一緒になって楽しい番組が出来るのではないかと思います。
- 全国向けに放送することは良いと思うが、その際には、富士吉田市の魅力を伝えられるような内容(コーナー)等を盛り込む必要があるのでは、その辺りは、番組の趣旨と若干ずれてしまうようにも感じる。

4) その他要望事項ほか

- 台風が接近した時など、防災情報などを放送し、ラジオの利便性と強みが活かされていると感じた。可能であれば、避難所の注意点として、例えば酒、ペット等はどうなのか？ ペットはどうしたら良いのかなどを放送して頂きたい。
- 今の防災情報は、とても助かっている。今後も適切な情報を早めに出せるように努めて下さい。
- 重要情報を伝える前に、緊急性を伝えるようなシグナル（サイレン・音源等）聴取者の注意を向ける工夫してはどうか

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- 避難所の注意点については、後日行政と協議して放送を予定します。
- 割込み放送など緊急性を伝える際の音源については検討して見ます。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 ①自社番組内において放送

②事務所への備置き

③自社ホームページへの掲載 (<https://www.fm2255.jp/>)

公表の内容 番組審議委員会翌日の自社番組内において、ニュース形式で開催と簡単な内容を伝え、詳細な内容についてはホームページへの掲載を告知した。

以上